

## ○令和2年2月4日 文教厚生委員会の第4回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

文教厚生委員会では、今年度のテーマを「健康づくりの推進について」及び「文化財の保存と活用について」と定めており、今回、2カ所の現地視察を行いました。

まず、さぬき市歴史民俗資料館（さぬき市大川町）において、富田茶臼山古墳等における文化財の保存と活用を両立させた取り組みについて説明を受けた後、草刈りなどの古墳の維持管理や今後の発掘調査の予定等について質疑を行いながら富田茶臼山古墳を視察しました。



次に、高松市立みんなの病院（高松市仏生山町）において、健康づくりの推進に向けた取り組みについて説明を受け、医師数の推移、医師の出身大学、出前講座（健康講座）の実施の効果等について質疑を行った後、地域医療・患者支援センターやヘリポートを視察しました。

